

2009年度

科目名	ドイツ語 I (コミュニケーション)			
担当教員	伊東 史明			
配当	文 1・教育1・薬科1(44134414)	コード	21050	
開期	通年	講時	火曜日1限	単位数
単位数	2			
授業テーマ	ドイツ語の基本構造及びドイツの生活文化とコミュニケーション			
目的と概要	ドイツ語の基礎を学習していきながら、ドイツの社会・風俗・生活習慣の説明を行い、彼我の文化の相違について考えていきたい。1年間で簡単な買い物などのコミュニケーションもできるようにする予定。尚テキストの1～3課はもっとも基礎的な部分であり、ドイツ語を形作る根本である。ここで決して遅れをとらないように。			
成績評価法	年2回の定期テスト(80%)及び平常点(20%)。平常点とは予習を前提とした発表点のことである。出席は必ず2/3以上の事。			
テキスト	ドイツ語インフォメーション <新訂版> / 秋田静男他著 / 朝日出版社			
参考書	辞書に関しては最初の授業で説明する。			
履修に当たっての注意・助言	着実なペースで進むので、遅れないよう自覚を持って積極的な授業参加を望む。私語は厳禁、私語による授業妨害には名簿から削除など、厳しく対応する。予習は必須である。予習してこないものは出席と認めないから心しておくこと。しかし何よりも楽しく学ぶことが大事である。これまで知らない文化や街を知る楽しみを見出して欲しい。授業にはノート、独和辞書必携。発表点を重視する。			
講義計画				
[前期]				
第1回	ドイツの現状・ドイツ語の欧州語としての文化的位置			
第2回	発音1			
第3回	発音2 数字			
第4回	動詞の現在人称変化・冠詞類・人称代名詞 Lektion 1			
第5回	seinとhaben、語順 Lektion 1,2			
第6回	定冠詞と名詞の格変化 [ドイツの環境問題意識] Lektion 3			
第7回	冠詞類1 Lektion 4			
第8回	冠詞類2 [ドイツのサッカー] Lektion 4			
第9回	不規則変化動詞1 [バーデン・バーデン] Lektion 5			
第10回	不規則変化動詞2 Lektion 5,6			
第11回	不規則変化動詞3 [アイスカフェー]Lektion 6			
第12回	非人称es 人称代名詞 Lektion 6			
第13回	前置詞1 [ドイツの街と旅行事情]Lektion 7			
第14回	前置詞2 Lektion 7			
第15回	まとめ			
[後期]				
第1回	話法の助動詞1 Lektion 8			
第2回	話法の助動詞2 Lektion 8			
第3回	話法の助動詞3 [EUについて] Lektion 8			
第4回	分離動詞と非分離動詞1 Lektion 9			
第5回	分離動詞と非分離動詞2 Lektion 9			
第6回	[ドイツの飲食文化—レストランでの注文の仕方、メニューの見方について、ヨーロッパの鉄道事情と時刻表の読み方]			
第7回	形容詞 Lektion 10			
第8回	再帰動詞1 Lektion 10			
第9回	再帰動詞2 [ドイツのクリスマス]Lektion 10			
第10回	過去形1 Lektion 11			
第11回	過去形2 [ドイツの一般的文化風俗]Lektion 11			
第12回	過去分詞1 Lektion 11			
第13回	過去分詞2 完了形1 Lektion 11, 12			
第14回	完了形2 [ドイツの歴史的事柄] Lektion 12			
第15回	まとめ			